

# 農水商工委員会資料

## (農林水産部所管分)

### ■付託議案

#### 【一般事件案】

- ①第 115 号議案 県が行う建設事業に対する市町村の負担について [関係分]  
… P 1
- ②第 116 号議案 契約の締結について  
    <西郷大橋地区 県営ふるさと農道整備事業 本橋耐  
    震補強工事>  
… P2 ~ P3

#### 【予算案】

- ①第 87 号議案 令和元年度島根県一般会計補正予算 (第 2 号) [関係分]
- ②第 94 号議案 令和元年度島根県農林漁業改善資金特別会計補正予算  
(第 1 号)  
… P4 ~ P18

### ■報告事項

- ①「美味しまねゴールド」認証について … P19
- ②豚コレラの発生状況と対応について … P20 ~P21
- ③第 71 回全国植樹祭しまね 2020 開催日の決定について … P22
- ④隠岐地域水産物の島内流通検討会について … P23 ~P24

令和元年 9 月 26 日  
農 林 水 産 部



県の行う建設事業に対する市町村の負担について

土地改良法（昭和24年法律第195号）第91条第6項及び地方財政法（昭和23年法律第109号）第27条第1項の規定に基づき、県の行う令和元年度建設事業に要する経費の一部を、次のとおり関係市町村に負担させるものとする。

分類	事業名	事業費（事務費を除く）に対する市町村負担率	根拠法令
	経営体育成基盤整備事業	$\frac{1}{10} \sim \frac{1.5}{10}$	土地改良法（昭和24年法律第195号）第91条第6項
	基幹農道整備事業	$0 \sim \frac{1}{10}$	
	県営中山間地域総合整備事業	$0 \sim \frac{1.5}{10}$	
	国営造成施設管理事業	$\frac{3}{10}$	
	効果促進事業	$\frac{0.75}{10}$	
	県営ため池等整備事業	$\frac{0.9}{10} \sim \frac{1.4}{10}$	
	県営農地環境整備事業	$0 \sim \frac{1}{10}$	
	一般農道整備事業	$\frac{1}{10}$	
	県単基幹水利施設整備事業	$\frac{1.25}{10} \sim \frac{2.5}{10}$	
	県営水利施設等保全高度化事業	$0 \sim \frac{2.5}{10}$	
農業 農村 整備 事業	県営中山間地域総合整備事業	$\frac{2.5}{10}$	地方財政法（昭和23年法律第109号）第27条第1項
	県営農業用河川工作物応急対策事業	$\frac{0.8}{10}$	
	防災ダム事業	$\frac{0.6}{10}$	
	一般農道整備事業	$\frac{1}{10}$	
	ふるさと農道整備事業	$\frac{1}{10} \sim \frac{2.5}{10}$	
	経営体育成基盤整備事業	$\frac{1.75}{10}$	
	県単基幹水利施設整備事業	$\frac{2.5}{10}$	
	県単基幹水利施設緊急整備事業	$\frac{2.5}{10}$	
	農道保全対策事業	$\frac{0.8}{10} \sim \frac{2.5}{10}$	
	県営農業基盤整備促進事業	$\frac{0.5}{10} \sim \frac{1.75}{10}$	
	農山漁村振興交付金事業	$\frac{1.5}{10}$	
	効果促進事業	$\frac{1.75}{10}$	
	県営農地耕作条件改善事業	$0 \sim \frac{2.25}{10}$	
	県営農業水路等長寿命化・防災減災事業	$0 \sim \frac{2.25}{10}$	
	県営水利施設等保全高度化事業	$\frac{2.5}{10}$	
草地畜産基盤整備事業	$\frac{3.5}{10} \sim \frac{4.5}{10}$		
林道 整備 事業	県営林道整備事業	$0 \sim \frac{1}{10}$	地方財政法（昭和23年法律第109号）第27条第1項
	県単林道整備事業	$0 \sim \frac{1}{10}$	
漁港 整備 事業	水産物供給基盤機能保全事業	$\frac{1}{4}$	地方財政法（昭和23年法律第109号）第27条第1項
	水産流通基盤整備事業	$\frac{1}{4}$	

## 契約の締結について

農林水産部農地整備課

- (1) 工 事 名 : 西郷大橋地区 県営ふるさと農道整備事業 本橋耐震補強工事
- (2) 工 事 場 所 : 隠岐郡隠岐の島町港町地内外
- (3) 工 事 概 要 : 橋長271.0m、耐震補強工事
- (4) 契 約 金 額 : 1,616,220,000円
- (5) 工 期 : 議決のあった日の翌日から令和3年3月26日
- (6) 契約の相手方 : ショーボンド建設(株)・(株)横河ブリッジ特別共同企業体

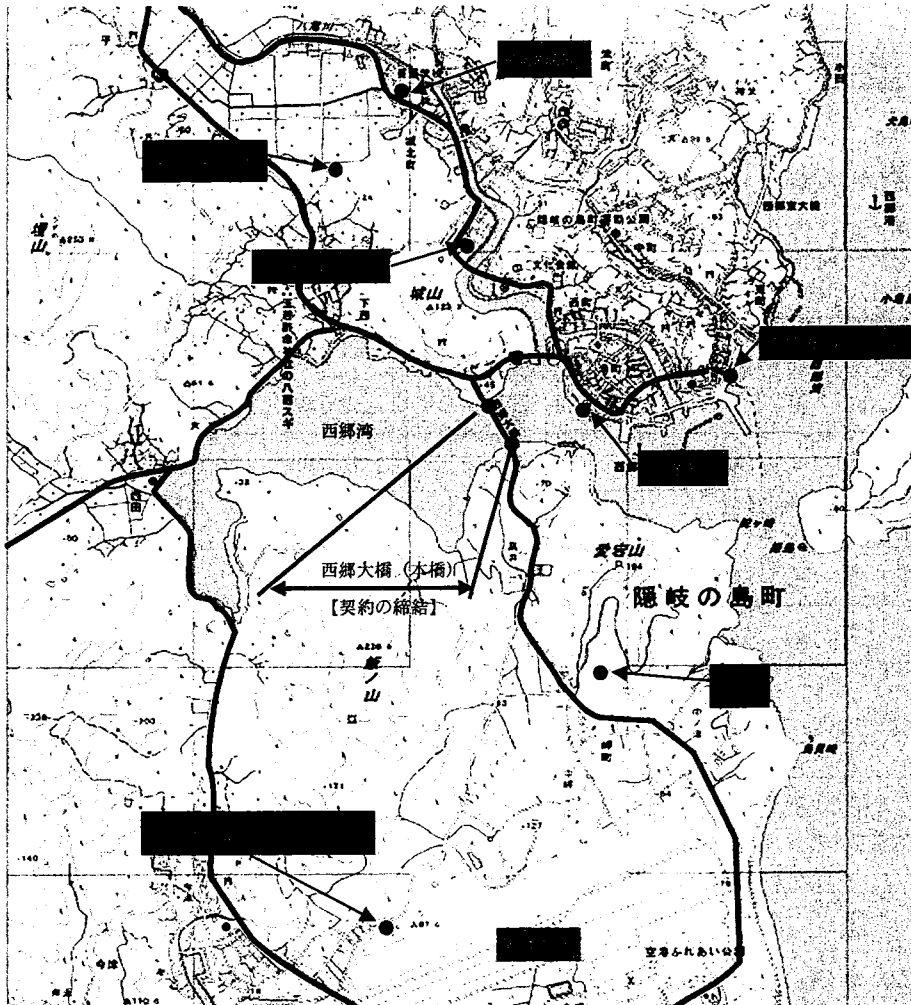
代表者 広島県広島市佐伯区皆賀3丁目2番30号  
ショーボンド建設株式会社 中国支店  
支店長 平尾 兼作

構成員 広島県広島市南区京橋町1-23  
株式会社横河ブリッジ 広島営業所  
所 長 宮本 弘幸

# 西郷大橋地区 県営ふるさと農道整備事業 本橋耐震補強工事

## 1. 西郷大橋の概要

- (1) 農道名及び橋梁名：西郷広域農道、西郷大橋（本橋）
- (2) 橋種・橋長：鋼桁橋 L=271.0m〔S52年完成〕
- (3) 幅員：全幅員6.9m、車道幅員6.0m
- (4) 位置図等



至 隠岐空港

至 隠岐の島町役場

西郷大橋（本橋）

【契約の締結】

## 農林水産部 令和元年度9月補正予算の概要

### 1 目的別歳出予算（一般会計）

（単位：千円、％）

項目	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (C)	比較(%) (C)/(A)
款2. 総務費	15,934	0	15,934	100.0
款6. 農林水産業費	43,773,167	442,227	44,215,394	101.0
款11. 災害復旧費	3,030,822	5,120	3,035,942	100.2
部合計	46,819,923	447,347	47,267,270	101.0

### 2 課別歳出予算（一般会計）

（単位：千円、％）

項目	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (C)	比較(%) (C)/(A)	
農 業	農林水産総務課	723,428	△1,541	721,887	99.8
	農業経営課	6,543,564	199,874	6,743,438	103.1
	農産園芸課	3,230,523	△2,740	3,227,783	99.9
	畜産課	1,778,433	2,605	1,781,038	100.1
	しまねブランド推進課 (農林水産業費)	256,070	5,649	261,719	102.2
	農村整備課	4,521,612	525,344	5,046,956	111.6
	農地整備課	9,814,834	183,334	9,998,168	101.9
	(小計)	26,868,464	912,525	27,780,989	103.4
林 業	林業課	6,019,571	32,351	6,051,922	100.5
	森林整備課	7,181,880	△197,028	6,984,852	97.3
	(小計)	13,201,451	△164,677	13,036,774	98.8
水 産 業	水産課	2,613,400	42,564	2,655,964	101.6
	漁港漁場整備課	4,136,608	△343,065	3,793,543	91.7
	(小計)	6,750,008	△300,501	6,449,507	95.5
部合計	46,819,923	447,347	47,267,270	101.0	

### 3 特別会計

（単位：千円、％）

項目	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (C)	比較(%) (C)/(A)
農林漁業改善資金	705,609	59,475	765,084	108.4
中海水中貯木場	17,116	0	17,116	100.0
部合計	722,725	59,475	782,200	108.2

## (1) 公共事業 (①～⑤の計)

(単位：千円)

項 目	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (C)	比 較 (%) (C)/(A)
公共事業 (①～⑤の計)	21,404,416	163,332	21,567,748	100.8

## ① 補助公共

(単位：千円)

項 目	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (C)	比 較 (%) (C)/(A)
畜 産 課	149,539	0	149,539	100.0
農 村 整 備 課	2,347,250	534,132	2,881,382	122.8
農 地 整 備 課	5,065,918	324,916	5,390,834	106.4
森 林 整 備 課	3,755,569	△237,517	3,518,052	93.7
漁 港 漁 場 整 備 課	3,309,904	△311,373	2,998,531	90.6
合 計	14,628,180	310,158	14,938,338	102.1

## ② 県単公共

(単位：千円)

項 目	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (C)	比 較 (%) (C)/(A)
農 村 整 備 課	95,441	5,335	100,776	105.6
農 地 整 備 課	1,042,813	△161,477	881,336	84.5
森 林 整 備 課	311,737	37,757	349,494	112.1
漁 港 漁 場 整 備 課	150,000	△28,141	121,859	81.2
合 計	1,599,991	△146,526	1,453,465	90.8

## ③ 受託事業

(単位：千円)

項 目	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (C)	比 較 (%) (C)/(A)
農 村 整 備 課	53,550	0	53,550	100.0
農 地 整 備 課	14,700	0	14,700	100.0
漁 港 漁 場 整 備 課	4,200	0	4,200	100.0
合 計	72,450	0	72,450	100.0

④ 災害関連公共事業

(単位：千円)

項目	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (C)	比較(%) (C)/(A)
農地整備課	598,549	0	598,549	100.0
補助	342,549	0	342,549	100.0
県単	256,000	0	256,000	100.0
森林整備課	1,448,600	△300	1,448,300	100.0
補助	845,000	△300	844,700	100.0
県単	603,600	0	603,600	100.0
漁港漁場整備課	111,000	0	111,000	100.0
補助	89,000	0	89,000	100.0
県単	22,000	0	22,000	100.0
合計	2,158,149	△300	2,157,849	100.0
補助	1,276,549	△300	1,276,249	100.0
県単	881,600	0	881,600	100.0

⑤ 災害復旧事業

(単位：千円)

項目	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (C)	比較(%) (C)/(A)
農地整備課	2,241,646	0	2,241,646	100.0
森林整備課	516,000	0	516,000	100.0
漁港漁場整備課	188,000	0	188,000	100.0
合計	2,945,646	0	2,945,646	100.0



## (2) 一般事業

(単位：千円)

項目	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (C)	比較(%) (C)/(A)
農林水産総務課	723,428	△1,541	721,887	99.8
農業経営課	6,543,564	199,874	6,743,438	103.1
農産園芸課	3,230,523	△2,740	3,227,783	99.9
畜産課	1,628,894	2,605	1,631,499	100.2
しまねブランド推進課 (農林水産業費)	256,070	5,649	261,719	102.2
農村整備課	2,025,371	△14,123	2,011,248	99.3
農地整備課	851,208	19,895	871,103	102.3
(小計)	15,259,058	209,619	15,468,677	101.4
林業課	6,019,571	32,351	6,051,922	100.5
森林整備課	1,149,974	3,032	1,153,006	100.3
(小計)	7,169,545	35,383	7,204,928	100.5
水産課	2,613,400	42,564	2,655,964	101.6
漁港漁場整備課	373,504	△3,551	369,953	99.0
(小計)	2,986,904	39,013	3,025,917	101.3
合計	25,415,507	284,015	25,699,522	101.1

## (3) 特別会計

(単位：千円)

項目	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (C)	比較(%) (C)/(A)
農業改良資金	37,388	△968	36,420	97.4
林業改善資金	229,481	4,001	233,482	101.7
林業就業促進資金	90,765	0	90,765	100.0
沿岸漁業改善資金	347,975	56,442	404,417	116.2
(小計)	705,609	59,475	765,084	108.4
中海水中貯木場	17,116	0	17,116	100.0
合計	722,725	59,475	782,200	108.2

債務負担行為	※議案その一 P.9
--------	------------

(追加分) 農林大学校再編拡充事業費 2件

地方債補正	※議案その一 P.11~13
-------	----------------

(追加分) 農林大学校整備債

(変更分) 土地改良事業債 ほか8件

## 令和元年度9月補正予算 農林水産部 課別一覧表

### (1) 農林水産総務課

(単位:千円)

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
総 計	723,428	△ 1,541	721,887	[財源] 国 5,140 県 △6,681
1 一般職給与費	474,910	△ 6,681	468,229	一般職員 55人
2 農林水産企画推進費	85,360	5,140	90,500	国事業費の増

### (2) 農業経営課

(単位:千円)

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
総 計	6,543,564	199,874	6,743,438	[財源] 国 15,599 県債 112,300 その他 9,271 県 62,704
1 一般職給与費	1,913,820	△ 29,729	1,884,091	一般職員 255人
2 人・農地問題解決支援事業費	13,100	9,361	22,461	国事業費の増
3 農林大学校再編拡充事業費	22,500	220,242	242,742	別添事業概要参照

#### 【特別会計】

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
農林漁業改善資金特別会計	37,388	△ 968	36,420	[財源] その他 △968
1 農業制度資金融資事業費	775	△ 120	655	
2 国庫返還金	3,362	△ 537	2,825	
3 繰出金	1,681	△ 268	1,413	
4 予備費	31,570	△ 43	31,527	

### (3) 農産園芸課

(単位:千円)

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
総 計	3,230,523	△ 2,740	3,227,783	[財源] 国 3,290 県 △6,030
1 一般職給与費	242,235	△ 6,030	236,205	一般職員 33人
2 安全で美味しい島根の農林水産物・認証事業費	25,250	3,290	28,540	国事業費の増

## (4)畜産課

(単位:千円)

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
総計	1,778,433	2,605	1,781,038	[財源] 県 2,605
1 一般職給与費	565,742	△ 5,175	560,567	一般職員 77人
2 先端技術を活用した「しまね和牛」緊急改良事業	0	7,780	7,780	別添事業概要参照

## (5)しまねブランド推進課(農林水産業費)

(単位:千円)

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
総計	256,070	5,649	261,719	[財源] 県 5,649
1 一般職給与費	67,816	5,649	73,465	一般職員 10人

## (6)農村整備課

(単位:千円)

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
総計	4,521,612	525,344	5,046,956	[財源] 国 301,339 分・負 83,879 県債 158,500 その他 1,350 県 △19,724
1 一般職給与費	600,777	△ 14,123	586,654	一般職員 83人
2 経営体育成基盤整備事業費	831,700	473,219	1,304,919	
3 県営中山間地域総合整備事業費	897,700	83,000	980,700	
4 県営農地環境整備事業費	220,200	△ 2,087	218,113	
5 公共事業調査設計費	115,441	5,335	120,776	
6 県営農業基盤整備促進事業費	220,100	△ 20,000	200,100	

## (7)農地整備課

(単位:千円)

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
総計	9,814,834	183,334	9,998,168	[財源] 国 245,008 分・負 16,044 県債 26,900 県 △104,618
1 一般職給与費	454,509	19,895	474,404	一般職員 65人

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
2 基幹農道整備事業費	590,400	160,100	750,500	
3 一般農道整備事業費	490,700	80,000	570,700	
4 農道保全対策事業費	554,000	220,089	774,089	
5 ふるさと農道整備事業費	582,000	300	582,300	
6 県単基幹水利施設整備事業費	51,322	△ 51,322	0	
7 団体営農地耕作条件改善事業費	142,180	6,416	148,596	
8 県営水利施設等保全高度化事業費	420,856	△ 132,699	288,157	
9 団体営水利施設等保全高度化事業費	30,000	△ 6,500	23,500	
10 県営農業水路等長寿命化・防災減災事業費	273,400	148,860	422,260	
11 団体営農業水路等長寿命化・防災減災事業費	250,615	38,495	289,110	
12 団体営農道保全対策事業費	10,920	△ 5,170	5,750	
13 地すべり対策事業費	725,439	100	725,539	
14 県営ため池等整備事業費	1,343,482	△ 325,795	1,017,687	
15 県営農業用河川工作物応急対策事業費	23,100	△ 10,000	13,100	
16 団体営ため池等整備事業費	79,000	151,020	230,020	
17 県単県営地すべり事業費	100,278	4,852	105,130	
18 県単ため池安全確保事業費	127,970	△ 115,307	12,663	

(8) 林業課

(単位:千円)

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
総計	6,019,571	32,351	6,051,922	[財源] その他 3,656 県 28,695
1 一般職給与費	646,991	28,695	675,686	一般職員 93人
2 国庫支出金返還金	282,750	3,656	286,406	

## 【特別会計】

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
農林漁業改善資金特別会計	320,246	4,001	324,247	[財源] その他 4,001
1 林業改善資金予備費	158,835	4,001	162,836	

## (9) 森林整備課

(単位:千円)

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
総計	7,181,880	△ 197,028	6,984,852	[財源] 国△259,832 分・負 2,668 県債 △67,000 県 127,136
1 一般職給与費	593,991	△ 2,968	591,023	一般職員 81人
2 造林事業費	681,502	△ 185,079	496,423	
3 森林の循環整備推進事業費	68,000	52,722	120,722	
4 団体営林道整備事業費	151,205	△ 3,400	147,805	
5 県単林道整備事業費	108,549	30,751	139,300	
6 災害関連林地崩壊防止事業費	45,000	△ 300	44,700	
7 県単治山自然災害防止事業費	469,400	△ 47,716	421,684	
8 治山施設事業費	9,679	6,000	15,679	
9 山地災害危険地治山事業費	472,700	△ 202,738	269,962	
10 山地治山総合対策事業費	952,200	154,000	1,106,200	
11 水源地域等保安林整備事業費	224,900	△ 300	224,600	
12 公共事業調査設計費	14,565	2,000	16,565	

## (10) 水産課

(単位:千円)

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
総計	2,613,400	42,564	2,655,964	[財源] その他 15,135 県 27,429
1 一般職給与費	633,020	13,936	646,956	一般職員 89人
2 国庫支出金返還金	0	15,135	15,135	
3 漁業収益性向上操業支援事業費	0	13,493	13,493	別添事業概要参照

## 【特別会計】

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
農林漁業改善資金特別会計	347,975	56,442	404,417	[財源] その他 56,442
1 予備費	195,773	56,442	252,215	

## (11)漁港漁場整備課

(単位:千円)

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
総計	4,136,608	△ 343,065	3,793,543	[財源] 国 △203,891 分・負 15,000 県債 △124,899 県 △29,275
1 一般職給与費	267,983	△ 3,551	264,432	一般職員 38人
2 大型魚礁設置事業費	304,556	85,848	390,404	
3 広域漁港整備事業費	534,462	△ 270,037	264,425	
4 離島広域漁港整備事業費	686,750	16,273	703,023	
5 地域水産物供給基盤整備事業費	358,600	△ 243,800	114,800	
6 地域水産物供給基盤整備事業費(農山漁村地域整備交付金)	30,750	△ 30,750	0	
7 離島地域水産物供給基盤整備事業費	123,000	53,813	176,813	
8 漁業集落環境整備事業費	77,699	△ 20,429	57,270	
9 離島漁業集落環境整備事業費	182,485	△ 43,025	139,460	
10 漁港海岸保全事業費	92,345	30,672	123,017	
11 離島漁港海岸保全事業費	90	△ 30	60	
12 県単漁港改良事業費	150,000	△ 28,141	121,859	
13 漁港施設機能増進事業費	138,020	42,500	180,520	
14 水産物供給基盤機能保全事業費	292,984	354,638	647,622	
15 離島水産物供給基盤機能保全事業費	57,728	△ 21	57,707	
16 漁港施設機能強化事業費	352,225	△ 287,025	65,200	
17 災害関連公共事業調査費	2,000	8,000	10,000	
18 県単漁港施設災害関連事業費	20,000	△ 8,000	12,000	

## 農林大学校再編拡充事業

農林水産部  
[農業経営課]  
[林業課]

### 1. 再編拡充の概要

- 県立農林大学校の自営就農者育成確保機能の強化を図るため、教育内容を更に充実し、定員を増やす(令和2年4月)

農業科定員：現行30人(2年制) → 40人(2年制) + 5人(1年制)  
「自営就農コース(仮称)」の設置、1年制の「短期農業経営者養成科」を新設。

林業科定員：現行10人(2年制) → 20人(2年制)  
「森林技術コース(仮称)」「経営管理コース(仮称)」の2コースを設置。

### 2. 9月補正予算額 220,242千円

- 主な整備内容

【農業科】142,825千円

パイプハウスの整備、演習用農業機械の整備

【林業科】77,417千円

教室施設等の借り上げ・整備、演習用高性能林業機械の整備

#### [債務負担行為]

設定額 ①研修施設兼機械保管庫整備 69,626千円

②パイプハウスの整備など 10,200千円





# 島根県立 農林大学校 農業科 学生募集

～見つけてください あなたの就農スタイル～

島根県立農林大学校農業科(大田キャンパス)は、農業・畜産業を仕事にしたい方のための農業経営者養成学校です。農業に必要な基本的な知識・技術を学ぶことができます。

《ライフプランに合わせて在学期間を選べるようになりました》

## 短期農業経営者養成科(1年制課程) \*令和2年度新設!(定員5人)

- ・農業経営に必要な技術や、経営ノウハウ、マーケティング、マネジメント等を1年間で集中的に習得できます。
- ・UIターン者や社会人経験のある方達におすすめです。

## 農業科(2年制課程) \*令和2年度定員拡充!(30人~40人)

- ・農業に関する知識がない方でも基礎(座学)から、応用(ほ場実習)まで2年間、じっくりと学べるコースです。
- ・高校を卒業予定の方におすすめです。

## 島根県立農林大学校で学ぶメリット

- ①スムーズな就農への支援体制があります  
農業を始めるのに必要な就農計画の作成や農地の確保など、一人一人にあわせた進路のサポートを行っています。
- ②島根らしい多様な就農スタイルを実現できます  
島根の特産品である、ぶどう、メロン、アジサイなどの生産技術や、全国トップレベルの有機農業、和牛の放牧など、多様な就農スタイルを学ぶことができます。

## 令和2年度入学 学生募集期間

令和元年10月2日(水)~令和2年1月24日(金)

\*詳しくは農林大学校ホームページもしくは、下記問い合わせ先にご連絡ください。

## 所在地

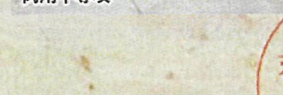
農林大学校「大田キャンパス」:大田市波根町970-1

## 学生寮・就学支援

- 学生寮完備(個室、冷暖房完備、インターネット無料)
- 農林大学校奨学金制度(月2万円、農業に就業すると償還免除の優遇制度あり)
- 農業次世代人材投資事業(最大300万円/2年)



各専攻の  
ようす



設備が  
充実した学生寮  
(個室)



問合せ先

島根県立農林大学校 農業科

〒699-2211 島根県大田市波根町970-1

(TEL)0854-85-7011 (FAX)0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>



島根県農林水産部農業経営課

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地

(TEL)0852-22-6136 (FAX)0852-22-5968

<https://www.pref.shimane.lg.jp/nogyokeiei/>



# 島根県立 農林大学校 林業科 学生募集

～しまねの林業を担う若者を求めています～

島根県立農林大学校林業科(飯南キャンパス)では、2年間の就学中に、林業に必要な基礎知識や技術を学び、各種の資格を取得することができます。

また、卒業生の多くは、県が認定する県内各地の林業事業体(約50団体)からの求人を受け、出身地等へ就職(雇用)しています。

## 令和2年度から定員増 1学年10名→20名

島根県の木材生産量は年々増加しており、林業界の活力が増えています。これに伴い、林業技術者の採用を増やす林業事業体が増えています。

こうしたニーズに応えるため、1学年の定員を10名から20名に増員し、「森林技術コース(仮称)」と企業マネジメント教育を充実させた「経営管理コース(仮称)」の2コースを設けます。



1年生11名

## 取得できる資格(資格数等:17)

大型特殊自動車免許、フォークリフト運転技能講習、車両系建設機械運転技能講習  
機械集材装置運転者業務特別教育、玉掛け技能講習  
チェーンソー作業従事者特別教育他多数



2年生9名

## 令和2年度入学 学生募集期間

令和元年10月2日(水)～令和2年1月24日(金)

※詳しくは農林大学校ホームページもしくは、下記問い合わせ先にご連絡ください。

## 所在地

農林大学校「飯南キャンパス」:飯石郡飯南町  
島根県中山間地域研究センター内

## 学生寮・就学支援

- 学生寮を設置(個室、冷暖房・キッチン等完備、インターネット無料)
- 無利子貸付金(上限120万円/2年、林業に就業すると償還免除の優遇制度あり)
- 就業準備給付金(最大275万円/2年、林業就業後3年以内に離職すると返還)



エアコン・ベッド・学習机

設備が  
充実した  
学生寮



整理棚

キッチン、IHヒーター

問合せ先

島根県立農林大学校 林業科

〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上来島1207

(TEL)0854-76-2100 (FAX)0854-76-2103



<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

島根県農林水産部林業課

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地

(TEL)0852-22-5153 (FAX)0852-26-2144



<https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/ringyo/hukyu/nourindaingyokanainaitaikusei.html>

## 先端技術を活用した「しまね和牛」緊急改良事業

農林水産部  
[畜産課]

### 1. 背景

- 県内の子牛価格は全国平均を下回っており、主要産地レベルの生産力を獲得するには、高能力種雄牛の造成のほかに、改良が進んだ若い高能力雌牛を活用した繁殖雌牛群の改良が重要。
- 従前の雌牛の能力評価（生んだ子牛の肉質で母牛の能力を評価する育種価評価）では、評価判明までに5年以上必要で、若い高能力雌牛を選抜することが困難であったため、今般、遺伝子情報を分析して能力を評価する新しい技術（ゲノミック評価<sup>※</sup>）を導入することで、若い高能力雌牛の保留を誘導することにしたところ。

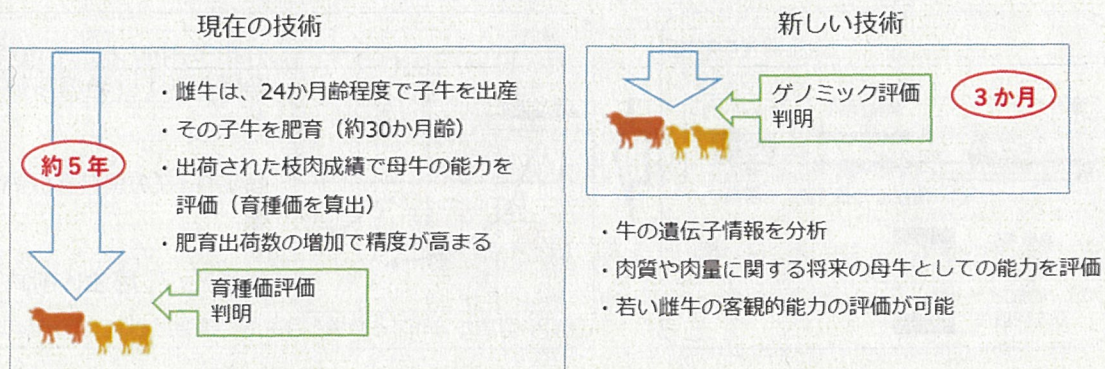
※ ゲノミック評価

- ・牛の毛根からDNAを採取し、肉質や肉量に関する能力を評価
- ・鳥取、岡山、群馬、長野、沖縄など全国9県において、生産現場での活用を開始

※ 今年度中にゲノミック評価を開始することで、令和4年に開催される第12回全国和牛能力共進会に出品する候補牛づくりに、結果を活かすことが可能

### 2. 事業概要

- 県内の若い雌牛（年間約1,200頭）のうち、年度内に検査が可能な400頭についてゲノミック評価を実施。来年度以降も継続して実施予定。



### 3. 9月補正予算額 7,780千円

- (1) ゲノミック評価経費、(2) サンプルング・輸送経費

## 漁業収益性向上操業支援事業

農林水産部  
[水産課]

### 1. 背景

- 底びき網漁業は、県総生産額の2割（約40億円）を占める基幹漁業。
- 沖合底びき網漁業において、平成28年に県水産技術センターが開発したアカムツ（ノドグロ）の小型魚分布予測システムを活用し、商品価値の高い大型のアカムツを漁獲する効率的な操業を行ったことから、漁獲量・金額の増加。
- 今後、国の水産政策の改革により、資源管理が強化される中、複数魚種を同時に漁獲する底びき網漁業等では、小型魚の保護に加えて魚種ごとの管理状況に応じた選択的漁獲が必要。

### 2. 事業概要

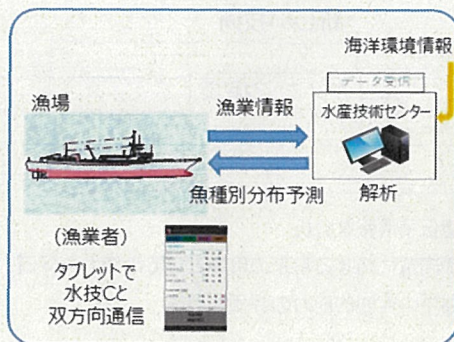
- 沖合底びき網漁業を対象に、アカムツ対象のシステムを発展させ、複数の魚種を対象に以下のプロセスの迅速化を可能とするシステムを整備することにより、収益性の向上を図るとともに資源管理を推進。

① 操業中の漁船からの漁業情報（漁獲量・操業場所等）を県水産技術センターが集約、解析し、魚種ごとに小型魚の分布状況を予測して他の漁業者に提供  
⇒漁業者と水産技術センターとのデータ等のやりとりにICTを活用

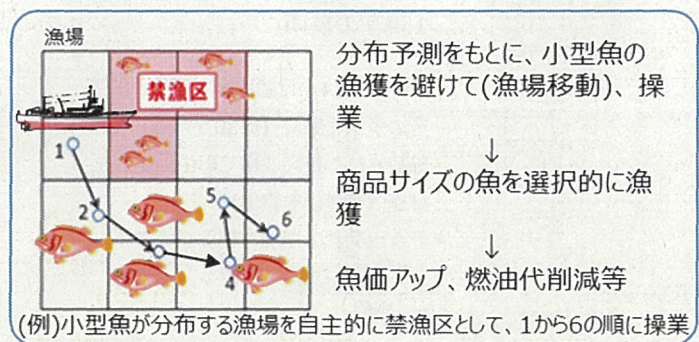
② 漁業者は予測に基づいた漁場選定を行い、小型魚の漁獲を回避し、商品価値の高い大型魚を漁獲する（最適操業）

※沖合底びき網漁業に導入後、他の漁業にも順次、同システムを導入予定

(ICTを活用した漁業情報等の通信)



(最適操業)



### 3. 9月補正予算額

13,493千円

(1) システム構築費

11,886千円

(2) 調査費 ほか

1,607千円

令和元年9月26日  
農水商工委員会資料

## 「美味しまねゴールド」認証について

農林水産部  
〔農産園芸課 食の安全推進室〕

7月25日に開催した本年度第1回認証審査委員会において、今年1月に創設した美味しまね認証制度の上位基準「美味しまねゴールド」による初の認証7件が承認された。

7月31日には認証書交付式を開催し、丸山知事から認証書を交付した。

### 1. 美味しまねゴールド認証一覧（敬称略）

【個別認証】 6 経営体

【団体認証】 1 組織

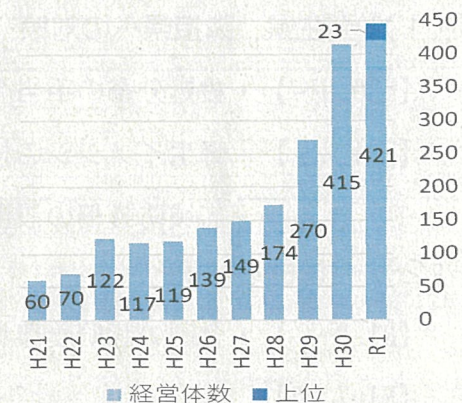
認証件数 計 7 件

市町村名	経営体・団体名	品目名	美味しまね認証
松江市	ライスフィールド有限会社	米	○
出雲市	神田農産株式会社	こまつな、ほうれんそう みずな、いちご	○
		アスパラガス、白ねぎ 青ねぎ、きゅうり	
	原進	米	
雲南市	株式会社藤原茶問屋	緑茶	
奥出雲町	有限会社奥出雲椎茸 (団体認証：17経営体)	しいたけ	○
美郷町	株式会社イトー農産	カモミール	
吉賀町	篠原正和	スイートコーン	

### 2. 認証実績（令和元年8月1日現在）

	認証件数	経営体数	団体認証
上位認証 (ゴールド)	7	23	1
基本認証	107	423	18
計	114	444	19

※経営体数は、上位・基本で2件重複



図：経営体数の年度別推移

### 【パイロットプロジェクト本年度目標】

国際水準GAP（美味しまねゴールド含む）取得数

経営体数：60経営体 団体認証：4団体

### 3. 今後の予定

今年度中、10月、12月及び3月に認証審査委員会の開催を予定。各地域GAP推進協議会（県、JA、市町村等で構成）を中心に、美味しまねゴールドの取得を推進。

基本認証の新規取得は今年度末まで。今後、移行措置を設けながら令和5年度末に上位認証へ制度を一本化。

## 豚コレラの発生状況と対応について

農林水産部  
〔畜産課〕

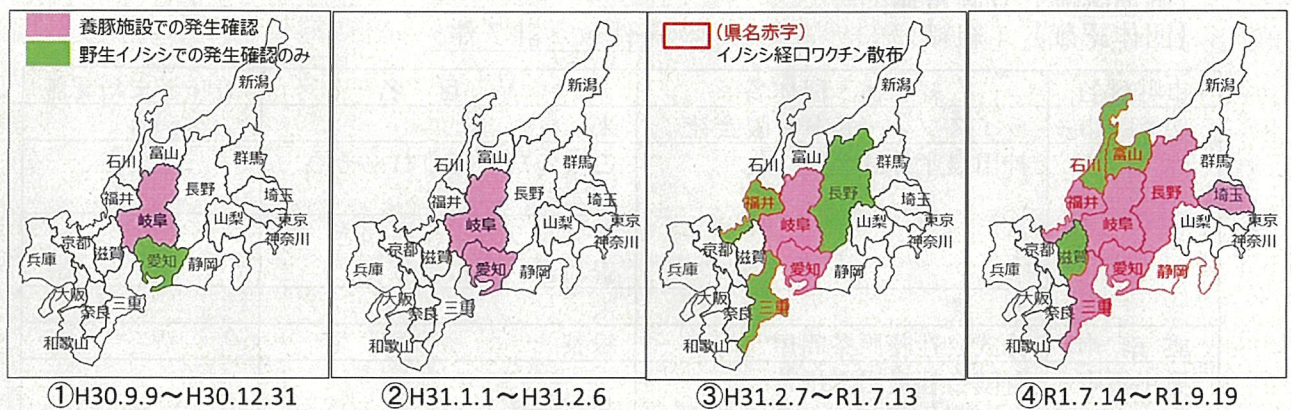
### 1. 国内の発生状況

#### (1) 平成30年9月、岐阜県で国内で26年ぶりに発生

現在、6県（岐阜、愛知、三重、福井、埼玉、長野）、45事例まで感染が拡大  
79農場、4と畜場で、約14万4千頭の豚を処分（R1. 9. 23時点）

#### (2) 野生イノシシ感染は、8県で1,185頭を確認

埼玉を除く発生県に、富山、石川、滋賀を加えた地域（R1. 9. 19時点）



※山梨、滋賀、大阪は、他県の発生農場の豚が移動していたため防疫措置を実施

### 2. 国の主な対策

#### (1) 発生県、隣接県への対策

【H30. 9～】・殺処分畜の手当金、早期出荷奨励金等、発生農場と周辺農場の経営を支援

【H31. 3～】・野生イノシシの検査用の捕獲・輸送、経口ワクチン散布等を支援

・広域防護柵の設置、飼養施設の忌避剤散布、周辺の草刈り等の取組を支援

#### (2) 全国的な対策

【R1. 8～】・全国の豚飼養農場における、農場周囲の防護柵設置を支援（1/2補助）

【R1. 7. 22】

○全国の豚飼養農場に対し、豚舎周囲の除草、豚舎内のネズミの駆除、豚舎開口部での野生動物侵入防止対策、農場敷地内や出入りする車両の消毒の徹底等を通知

○令和2年4月から、養豚農場での野生動物侵入防止対策を義務づける方針を発表

#### (3) 水際対策の強化

○動植物検疫探知犬の増頭、肉製品の違法持込への対応厳格化及び周知啓発等

### 3. 県内の状況

#### (1) 豚などの飼養状況

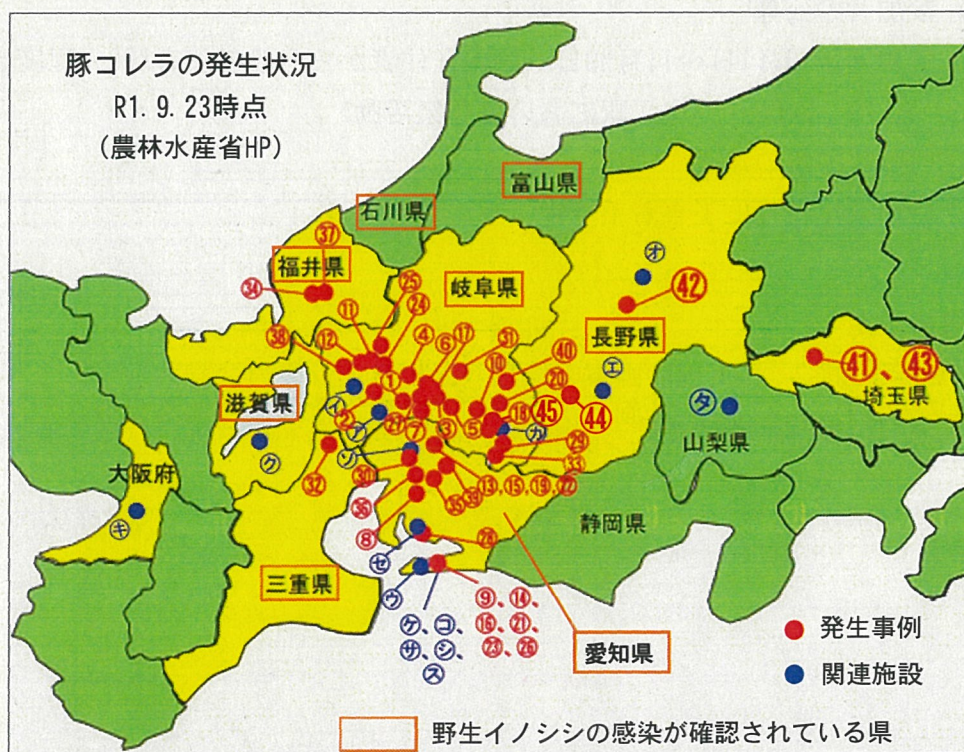
- 養豚農場は 9戸、4万3千頭余飼養
- このほか、イノシシ10戸（95頭）、愛玩ミニブタ6戸（8頭）飼養

#### (2) 対策の状況

- 豚コレラウイルスの侵入防止のため、養豚農場等に防疫対策を継続指導
  - ① 豚舎や車両の清掃・消毒、発生地域からの家畜や物品の持込み禁止の徹底
  - ② イノシシなど野生動物の防護柵の設置
    - ※養豚農場では、年内に防護柵の設置を全戸で完了する見込み
- 県内空海港及び境港隠岐航路における到着客等の靴底消毒を実施
- 県内6市町で発見された死亡野生イノシシ7頭を検査（全頭陰性）

### 4. 島根県豚コレラ等防疫対策強化事業（概算事業費 14,203千円）

- 7月22日の国通知を踏まえ、国支援の対象外となる次の取組を支援（県1/2）
  - ① 豚舎内のネズミ駆除対策（殺鼠剤・捕獲器購入支援）
  - ② 豚舎開口部の野生動物侵入防止対策（防鳥ネット等設置支援）
  - ③ 農場敷地内等の消毒強化対策（動力噴霧機・消石灰散布器購入支援）
  - ④ 万一の発生に備えた資機材（電殺機等）の追加備蓄（国1/2、県1/2）
- 予算は、家畜疾病危機管理対策事業（2億円：当初予算）の枠内で実施



※長野、滋賀、大阪の「●」は、愛知県の発生農場の豚が、移動していた関連施設のために処分  
※山梨の「●」は、埼玉県の発生農場の豚が、と畜場に出荷されていたために処分

## 第71回全国植樹祭の開催日決定等について

農林水産部

[林業課 全国植樹祭推進室]

### 1. 開催日

令和2年5月31日(日)

### 2. 200日前イベントの概要

#### (1) カウントダウンイベント

日 時：11月13日(水) ※開催200日前

場 所：県庁

内 容：カウントダウンボードのお披露目、植樹祭PR等

#### (2) 記念イベント

日 時：11月17日(日)

場 所：イオンタウン大田店(大田市)

内 容：児童による応援メッセージ発表、PRブースの出展等

### 3. 開催準備状況等

#### (1) 参加者の公募

令和元年10月1日～11月29日 県内在住者から一般参加者800人程度を募集  
(10/1 8:00～ 松江駅において募集活動)

#### (2) お野立て所の建設

令和元年11月に工事着手予定

### 4. 今後の予定

令和2年1月	実施計画案の決定(島根県実行委員会総会)
令和2年2月	実施計画の決定(国土緑化推進機構特別委員会)
令和2年2月	100日前イベントの実施



隠岐地域水産物の島内流通検討会について

農林水産部  
[水産課]

1. 検討の趣旨

隠岐地域における地元水産物の島内流通について、関係者が現状の仕組みと認識を共有し、円滑に拡大するための流通の仕組み等を検討する。

2. 検討会構成員

漁業関係者	漁業協同組合 JF しまね西郷支所 西郷地区運営委員 漁業者
流通等関係者	(一社)隠岐の島町観光協会 隠岐の島町商工会
小売	(株)サンテラス (株)ヤマダヤ ショッピングセンターひまり 池田鮮魚店 みゆき鮮魚店
飲食	炉端焼き 青柳 居酒屋 鱗
宿泊	隠岐プラザホテル
地元行政関係者	隠岐の島町 農林水産課、商工観光課 西ノ島町 産業振興課
島根県	農林水産部 農林水産総務課、水産課 商工労働部 観光振興課 隠岐支庁 県民局、水産局

3. 第1回検討会

- ◎令和元年8月27日(火) 隠岐支庁会議室
- 課題の洗い出しと意見交換を実施
  - ・出席者の主な意見等は裏面のとおりに

4. 今後の予定

- ◎第2回検討会 10月～11月頃
  - 課題の整理、解決手法の検討他
- ◎第3回検討会 12月～1月頃
  - まとめ

## 【主な意見】

### ○ 観光・商工関係

- ・観光客をターゲットに考えるべき。観光客も地元も美味しい物なら高くても購入するのではないか。
- ・選べる魚種が豊富で安くて物も良いというのが理想だが、市場原理に沿った現状は致し方ないのではないか。現状を変えようとするなら加工など多角的な工夫が必要ではないか。

### ○ 漁業関係

- ・島内に水揚げされた定置網や一本釣りの水産物は、買受人に、朝、境港への出荷前に買ってもらっている。
- ・過去、市場で競りを行ったこともあるが、買いたい魚に集中した結果、境港価格より高騰したことがある。

### ○ 小売関係

- ・地元2割（鮮魚店経由）境港から8割で取引。境港8割のうち5割が隠岐近海物（定置物も多い）。
- ・地元2割を増やせないのは、値段が後から決まるリスクのため。
- ・見込みで取引した場合に注文が無かったときのリスク管理が難しい。
- ・仲介事業者が需給を管理し、売れ残った場合は加工するという仕組みがあると良い。

### ○ 行政関係

- ・観光客の魚介類に対する要望は高いと認識。観光客はお金を出しても新鮮な良いものを食べたいということがある。
- ・町民が地元の魚を買えないことが問題という認識から朝市を始めた。町民に好評。

## 【参考】

